# カーポートの選び方 気象条件を考慮する



### 雪に備える

カーポートには屋根に載せられる雪の量を目安にした「耐荷重性能」が表示されています。 積雪の心配がある地域では、その表示を目安に安心できるカーポートを選びましょう。

#### ▋積雪量別カーポートの種類

#### 積雪20cmタイプ 積雪200cmタイプ 積雪150cmタイプ 積雪100cmタイプ 積雪50cmタイプ 積雪30cmタイプ 雪おろしの目安 6000N/m<sup>2</sup> 4500N/m<sup>2</sup> 3000N/m<sup>2</sup> 1500N/m<sup>2</sup> 900N/m<sup>2</sup> 600N/m<sup>2</sup> $(612.2 \text{kgf/m}^2)$ $(459.2 \text{kgf/m}^2)$ $(306.1 \text{kgf/m}^2)$ $(153.1 \text{kgf/m}^3)$ $(91.8 \text{kgf}/\text{m}^2)$ $(61.2 \text{kgf/m}^2)$ ●レジェンド γ ●エフルージュ ワン50 ●エフルージュグラン※ ●エフルージュ シリーズ ●イディオス A型 ●エフルージュ ツイン50 ●レイナポート(RE)グラン※ ●レイナポートグランシリーズ ●スタンダードカーポートグラン※ ● スタンダードカーポートグラン ●イディオス AD型 ●レオンポートneo ●ジーポートneo ●レイナキャップポート ● スタンダードツイン ●ジーポートバルコニーneo カーポートグラン グラン50 商品名 ●レイナベーカポートグラン50 ●カーポート2CP-U型 ●ジーポートneo ●ジーポートneo ●レイナポートグラン50 ●バローネ ●レイナワンポートグラン50 ●クイックポート V型 ※ 積雪30cm対応ユニット付きの場合 ●レイナツインポートグラン50 ●リレーリア カーポート ●レジェンド γ ●雪おろしについて

雪の重さは、雪の状態により大きく変化します。 積もっていくと自重で圧縮されて重くなり、また、 水を含んで凍結したものは、さらに重くなります。 特に春先の雪は重たく、降雨後などは新雪に比べ おおよそ3倍の重量になります。

早めに雪おろしをしましょう。

\* 雪おろしをする場合は、はしごを使用しないでください。 落下事故につながるおそれがあります。 脚立や踏み台などを安定した場所に設置してから 雪おろしをしてください。



雪比重:0.3 1cmあたり30N/㎡(3kgf/㎡)



雪比重:0.5 1cmあたり50N/㎡(5kgf/㎡)



[日本雪氷学会の分類名称]参照 ※上記の数値は、精雪1cmあたり30N/m(3kgf/m)で計算しています。



ジーポートneo 積雪200cmタイプ



ジーポートneo 積雪150cmタイプ



ジーポートneo 積雪100cm Aタイプ

## ▋最深積雪量(平年値)

最深積雪(積雪の深さの月最大値と寒候年最大値) を20cmごとに違う色で表したのが下の図です。

